

生活の足 ふれあい福祉バス発車!



玖珠町が進めてきた「地域公共交通」見直し計画による、交通空白地域に対応するための「ふれあい福祉バス」の実証運行が、十一月からスタートしました。

月曜日運行の「大隈線」と「山田線」は十一月一日（月）に、金曜日運行の「小田線」は十一月五日（金）にそれぞれ、出発式が行われました。



大隈線出発式の様子

出発式では、地元利用者から花束の贈呈がされ、朝倉町長など

によりテープカットが行われた後、乗客を乗せたバスが発車しました。

また、町中心部を一時間毎に運行する「まちなか循環バス」は、十月から既に運行を開始しています。

買い物や通院など生活の足として、皆さん是非ご利用下さい。

今年の夏は 百年後の暑さ!

コミュニティ主催の団塊講座では、十月に気象について

の公開講座を開催、大分気象協会の橋本正幸氏を講師に、「変わりゆく大分の気象」と題し講演を行いました。

今年の夏は、玖珠町が日本一



暑い町として数回ニュースに登場しましたが、今年の真夏日の日は七十七日とこれまでで最多、また地球温暖化により百年後には、気温が2度位上昇するらしく、今年の夏の暑さは、百年後の夏に匹敵する暑さだったそうです。

講師の橋本氏は、テレビやラジオで方言などを交えた天気予報でお馴染ですが、講演中もジョークを交えながら、気象変化への対応や天気予報の見方などについて、わかり易くお話をしていたいただきました。

この講演は十月の下旬に開催されたのですが、その時の橋本氏の予報どおり、

火災は初期消火が大切! 山田東区で消火器訓練

平成22年秋の全国火災予防週間に合わせて、南部方面隊第33部が、山田東自治区を対象として、巡回消火器訓練を実施しました。

まず、消火器の使い方を説明し、その後訓練用消火器を使い参加者全



員が訓練を受け、最後に実際の消火器をどのように使い消火されるのかを体験しました。

第33部長の井上さんから「近年の消防団は、皆会社勤めです。火災は夕方に発生が多く、初期消火が大切になってきます。実際に消火器を使用し、万が一火災が発生した場合は冷静な対応をお願いします」と、参加者100名に挨拶がありました。

南部方面第33部では、これからも地域の人達と交流を持ち、東区から火災を出さないよう啓発活動を行っていきます。



天気予報で使われる時間帯について

- 未明 0時～3時
- 明け方 3時～6時
- 朝 6時～9時
- 昼前 9時～12時
- 昼過ぎ 12時～15時
- 夕方 15時～18時
- 夜のはじめ頃 18時～21時
- 夜遅く 21時～24時

十一月中旬から急に寒くなり、今年の秋は短かかったです。